

令和 3年度予算見積調書

課室名：管財課

担当名：ファシリティマネジメント担当

内線：2602

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B30	ファシリティマネジメント推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	9, 11
							分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化	SDGsターゲット	9-1, 11-7, 11-c
1 事業の概要 総合的・長期的観点から施設を適正に管理・活用していくためファシリティマネジメントを推進する。 (1) ファシリティマネジメント事業 9,305千円				5 事業説明 (1) 事業内容 予防保全を的確かつ計画的に実施し、将来の財政負担を平準化するため、施設ごとの長期的かつ具体的な修繕計画を定めた長期保全計画の見直しを図る。 (2) 事業計画 ① 長期保全計画の見直しに係る基礎調査 144千円 長期保全計画の見直しに必要な基礎的情報を収集するため、建物及び設備の劣化状況を職員が調査する。 ② コンクリート劣化調査 6,268千円 建物のコンクリート劣化（圧縮強度、中性化）の進行状況を確認し長期保全計画を見直すための資料とする。 ③ 県有施設ファシリティマネジメント調査業務 2,893千円 老朽化する県有施設の状況を踏まえ、合理的な庁舎整備の在り方について技術的な面から研究し、今後の庁舎整備に係る基礎的な資料とする。 (3) 事業効果 県有資産の総合的かつ計画的な管理や利活用により、持続可能な財政運営と県民の安心安全に資することができる。						
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10)				【平成27年度～】 施設ごとの長期保全計画により予防保全の計画的な実施と将来の財政負担の平準化を図る。 ・平成27～30年度(実績) 長期保全計画の策定 134施設 (管財課策定100施設、部局策定34施設) ・令和 3～6年度 長期保全計画の見直し 137施設 (管財課策定101施設、部局策定36施設) 令和3年度(予定) : 本庁舎、地方合同庁舎、保健所等 24施設 令和4年度(予定) : 児童相談所、県土整備事務所等 31施設 令和5年度(予定) : 農林振興センター等 31施設 令和6年度(予定) : 職員住宅等 15施設						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 総務費(細目) 財産管理費(細節) 財産管理費 (積算内容) 公有財産の管理、営繕										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×5人=47,500千円 (2) なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	9,305							9,305	2,495	
前年額	6,810							6,810		